

水防工法・技術がわかる

水防工法ハンドブック

水防は、水との闘いであるばかりではなく、時間との闘いであるとも云われ、いざ水害時には、水防活動を的確かつ迅速に展開し、水害の未然防止または被害の減少を図るため最大限の行動により、最大の効果を発揮する必要があります。

しかしながら、少子高齢化の進行により水防団員の高齢化や減少など憂慮すべき状況にある中で、円滑に水防活動を実施するためには、一層水防知識と技術の研磨を図る必要があります。

その一助として、本書は、水防団員及び地域を守る住民の皆さん等にもわかりやすく水防工法等を図説により、実践、テキスト等に幅広く活用できる必携の書として刊行したものであります。水防等を理解し、実践に備えるため及び水防思想の普及、講習会等テキストとして格好の書であり、水防関係者、水防団員必携の書として広く活用いただき、水防に関する知識と技術の修得・向上に役立てていただきますようお願い申し上げます。



- ◇編集発行 一般社団法人建設広報協会・全国水防管理団体連合会
- ◇編集協力 国土交通省
- ◇版 型 等 A5版 約250頁
- ◇発 行 日 平成25年12月27日
- ◇定 価 1,200円+税
- ◇送 料 実 費 (但し、1箇所100部以上無料)

◎申込先

別紙購入申込書又は当協会のホームページ (<http://cprahp.com/>) から、Fax又はメールでお願い致します。

・FAX 03-3264-5503

・E-mail cpra2@sirius.ocn.ne.jp

◎お問い合わせ先

一般社団法人 建設広報協会

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-30 紀尾井町山本ビル

・TEL 03-3264-5501

「水防工法ハンドブック」概要

CONTENTS

1	はじめに
3	発行にあたって
6	本書の使い方
9	水防工法を知る
10	1 水防工法の歴史
13	2 出水の前に確認する事項
15	PART1 水防環境を整える
16	1 水防用資器材
	1 水防団員等の常備品
	2 水防倉庫に備蓄する資器材
18	2 情報伝達体制
	1 水防警報の種類、内容および発表基準
	2 水防情報の伝達
	3 河川情報の提供
23	PART2 水防工法を实践しよう
24	主な水防工法一覧
27	1 準備工法
	1 ロープの結び方・竹の編み方
	2 竹尖げ
	3 杭ごしらえ
	4 土のうづくり
45	2 越水防止
	1 積み土のう工
	2 改良積み土のう工
	3 せき板工（板使用）
	4 せき板工（軽量鋼板使用）
	5 水マット工
75	3 漏水防止一川裏
	6 表薦張り工（古来の工法）
	7 シート張り工
	8 水防マット工

101	4 漏水防止一川裏
	9 釜段工
	10 月の輪工
115	5 決壊防止
	11 木流し工
	12 立てかご工
	13 わく入れ工
	1 鳥脚 2 中聖牛 3 菱牛 4 川倉
	14 築きまわし工
169	6 き裂防止一先端一川裏のり面
	15 折り返し工
	16 打ち継ぎ工
	17 緊ぎ縫い工（竹使用）
	18 五徳縫い工
196	7 崩壊防止一川裏
	19 籠止め工
	20 杭打積土のう工
	21 土のう羽口工
215	PART3 資料
216	水防工法一覧表
220	水防用語
224	洪水予報・水防警報指定河川国土交通大臣指定河川
228	洪水予報・水防警報指定河川都道府県知事指定河川
236	水防法の改正
238	索引
244	参考文献
245	あとがき

コラム COLUMN

COLUMN 1	日本の河川の話	14
COLUMN 2	カスリーン台風	22
COLUMN 3	水防有名人物伝	26
COLUMN 4	おもしろい工法名の由来-1（鳥脚）	44
COLUMN 5	おもしろい工法名の由来-2（大聖牛）	74
COLUMN 6	水防月間の取組み	100
COLUMN 7	河川防災ステーション	113
COLUMN 8	地下空間にいたるとき水書がおきたら!?	168
COLUMN 9	水防ランキング!	194
COLUMN 10	水防法の変遷	214

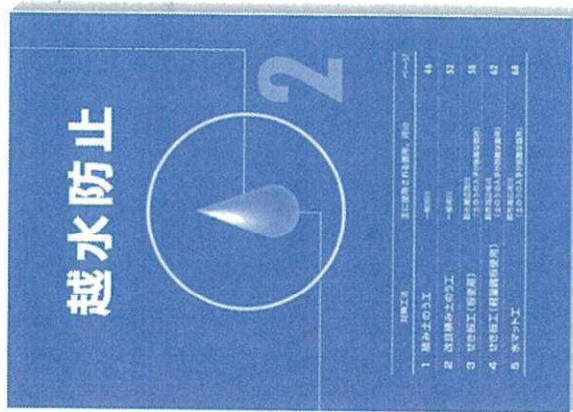
本書の使い方



「PART2 水防工法を実践しよう」(23～213ページ)では、現象別に対策工法を紹介しています。本書をより理解、活用いただくために次のようになくみにしています。

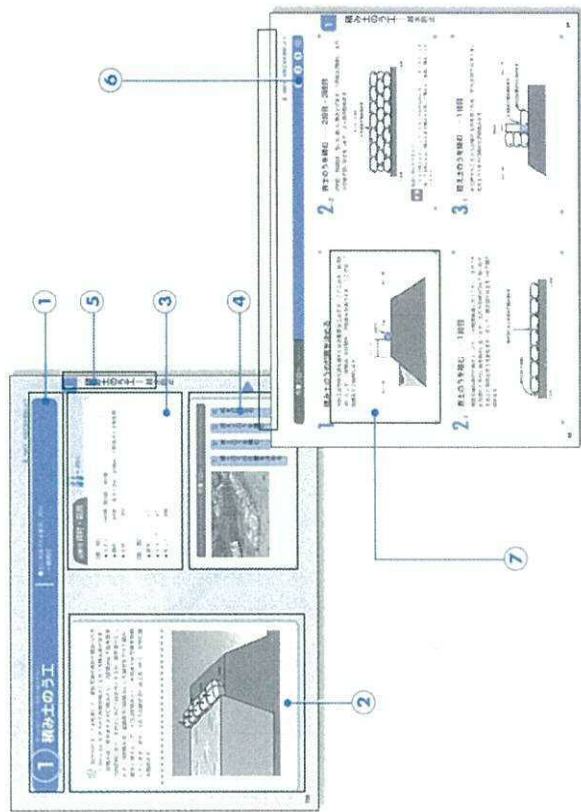
【扉ページ】

現象別に扉ページが見つきます。対策工法の一覧を掲載しています。



【概要ページ】

各対策工法の最初の見開きページは概要ページとしています。当ページを読むだけで対策工法の概要を理解することが可能です。また、当ページをすぐに検索できるように紙面のバックにはうすいブルーの色を配色しています。



- ① 「対策工法名」と「主に使用される箇所、河川」を明記。
- ② 対策工法の「概要」。わかりやすいイラスト付き。
- ③ 作業を行う前に準備しておくべき「資材・器具」の一覧。必要人数、資材・器具の必要数量がひとめで把握できます。
- ④ 作業全体がひとめでわかる「フローチャート」。
- ⑤ 対策工法と現象がセットになった「インデックス」。検索性を高めます。
- ⑥ 当ページに掲載している作業番号のみをブルーの文字で表示。作業段階を把握することができます。作業番号は④とリンクしています。
- ⑦ イラスト中に該当する作業内容をブルーの色で表示しています。

お申込み用紙

年 月 日

刊行物名	水防工法ハンドブック	
申込み部数	部	
送付先	団体・会社名 又は個人名	
	担当者所属・氏名	
	住所	〒
	電話番号	
	FAX番号	
その他 (ご要望・ご質問等)		

(参考)

①定価(単価)	②部数	③計(①×②)	④送料 実費

※ なお、送料は実費となりますが、刊行物によっては割引がありますので詳細をご覧ください。

送付及び問合せ先

一般社団法人 建設広報協会

ホームページ：<http://cprahp.com/>

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-30 紀尾井町山本ビル4F

TEL 03-3264-5501・5502 FAX 03-3264-5503

E-mail cpra@chic.ocn.ne.jp